

## (巻末資料)指定都市の財政状況 &lt;平成22年度決算等&gt;

(百万円、%)

団体名	歳入 (普通会計)	うち市税 (普通会計)	歳出 (普通会計)	形式収支 (普通会計)	実質収支 (普通会計)	地方債現在高 (普通会計)	地方債現在高 (全会計)
札幌市	843,071	275,077	833,198	9,873	2,655	910,348	1,913,955
仙台市	410,827	172,525	399,388	11,439	1,247	717,197	1,310,362
さいたま市	438,285	216,551	427,556	10,729	4,910	399,886	669,917
千葉市	371,566	169,515	370,573	993	312	748,321	1,141,083
川崎市	607,607	281,991	599,465	8,142	1,354	852,951	1,503,581
横浜市	1,399,135	700,675	1,377,851	21,284	9,198	2,221,137	4,547,819
相模原市	235,975	106,913	226,602	9,373	7,958	205,269	325,574
新潟市	354,109	117,664	349,918	4,191	1,595	408,113	847,106
静岡市	277,309	125,008	268,710	8,600	4,139	384,994	613,459
浜松市	286,068	123,762	278,014	8,054	5,927	280,866	525,472
名古屋市	1,034,736	476,220	1,029,430	5,306	2,443	1,732,635	3,283,584
京都市	781,733	245,235	777,382	4,352	827	1,193,389	2,261,945
大阪市	1,642,643	626,018	1,641,235	1,408	408	2,770,468	5,062,436
堺市	326,925	131,589	323,655	3,270	975	298,161	628,035
神戸市	794,584	267,135	785,184	9,400	78	1,182,038	2,350,311
岡山市	261,039	108,777	250,364	10,675	9,082	279,233	567,407
広島市	589,240	201,142	583,365	5,876	2,240	921,013	1,692,306
北九州市	537,939	157,588	532,064	5,875	2,119	862,090	1,358,202
福岡市	769,396	265,394	761,512	7,883	4,065	1,275,866	2,493,394

団体名	経常収支比率 (普通会計)	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	参考	
						夜間人口(人)	昼間人口(人)
札幌市	95.3	-	-	10.6	115.1	1,913,545	1,925,535
仙台市	95.4	-	-	11.9	155.2	1,045,986	1,121,965
さいたま市	90.2	-	-	6.1	47.7	1,222,434	1,133,978
千葉市	97.7	-	2.87	21.4	285.3	961,749	938,148
川崎市	96.8	-	-	11.9	120.0	1,425,512	1,275,628
横浜市	94.1	-	-	18.0	234.4	3,688,773	3,375,330
相模原市	97.2	-	-	4.3	30.1	717,544	630,432
新潟市	88.1	-	-	10.8	119.0	811,901	826,202
静岡市	88.0	-	-	12.7	109.9	716,197	739,584
浜松市	87.9	-	-	12.2	64.5	800,866	798,622
名古屋市	99.4	-	-	12.1	216.3	2,263,894	2,569,376
京都市	98.2	-	0.16	13.1	235.0	1,474,015	1,599,037
大阪市	99.4	-	-	10.2	220.6	2,665,314	3,538,576
堺市	95.1	-	-	5.4	59.8	841,966	794,507
神戸市	96.4	-	-	12.9	172.4	1,544,200	1,583,765
岡山市	86.1	-	-	15.9	108.9	709,584	739,068
広島市	96.3	-	-	15.6	251.3	1,173,843	1,198,347
北九州市	97.7	-	-	11.7	166.0	976,846	1,003,657
福岡市	93.1	-	-	16.4	219.8	1,463,743	1,637,813

(\*1)夜間人口および昼間人口は平成22年国勢調査による。

(\*2)表示単位未満を四捨五入しています。

(巻末資料)会計の定義(一般会計・特別会計・普通会計)

◆一般会計◆

通常の公共事務事業に要する経費の収入・支出を扱う会計

たとえば、保健医療、福祉、教育、住宅、道路橋梁、公園、清掃、消防等の各事務事業の収支を経理している

◆特別会計◆

特定の事業を行う場合に、その他特定の歳入を持って特定の歳出に充て、一般の歳入歳出と区分して経理する必要がある場合、法令又は条例に基づいて設置される会計

大阪市では、特別会計をさらに性質により、次の4つに区分しています

◆政令等特別会計◆

特別会計のうち準公営企業会計と公営企業会計を除いた会計

一般会計と同様地方自治法の財務関係規定の適用をうけ、単式簿記の会計経理の方法により処理される

◆準公営企業会計◆

地方公営企業法の規定(財務規定等、組織、身分取扱い)のうち財務規定等の規定が適用される企業にかかる会計

◆公営企業会計◆

地方公営企業法の規定の全部が適用される企業にかかる会計

◆公債費会計◆

各会計の公債関係の歳入・歳出を一括して経理する整理会計

◆普通会計◆

総務省の地方財政決算統計上における会計区分

公営事業会計以外のすべての会計を普通会計とし、地方公共団体間の比較や時系列比較が可能となるようにされている

◆公営事業会計◆

・公営企業会計(地方財政法施行令第12条に掲げる事業)

・収益事業会計、国民健康保険事業会計等の事業会計

・上記以外の事業で地方公営企業法の全部又は一部を適用している事業にかかる会計

(大阪市の場合の普通会計)

$$= \text{一般会計} + \left\{ \begin{array}{l} \text{市街地再開発事業会計の一部} \\ \text{土地先行取得事業会計} \\ \text{母子寡婦福祉貸付資金会計} \\ \text{心身障害者扶養共済事業会計} \end{array} \right\} - \text{会計相互間の重複}$$